



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り
令和6年11月15日
文責：校長 江上 知男

「町人権教育授業研究会」が開催されました！



学習の様子

11月13日(水)に、町内の先生方が相互に行き来し、各校で人権教育の授業研究会が行われました。本校で授業を公開したのは、3年2組の子どもたちと担任の狩野先生でした。題材名は、授業進行の都合で秘密です(笑)。

2時間目であるその時間は、「つい友達に乱暴な態度を取ってしまうかなが、素直になれない態度に対してみんなから文句を言われ泣いてしまう」という場面から始まった学習でした。

子どもたちは、自身の日常生活の経験と重ね、かなの心中を「私の態度に悲しかった人もいるんだ」「みんなから言われたから素直に謝れない」等々と考えていました。そんな中、さよという子が「かなに鉛筆を貸したら、ありがどうって言ってくれた」と発言した場面では、かなの心中の変化を察して「私をかばってくれる人がいる」「さよみたいな人になりたい」等々と考えていました。子どもたちの活発な発言は、日常生活の自分の経験と重ねたもので、深く学習に入り込んでいる姿が印象的でした。今後の学習で、「自分のことを自分の言葉で伝え合う力」「普段とは違う友達の行動に対して『何かあったのかな?』と考える力」等を高めていく予定です。

3年生は、他の学級も同様に人権学習を進め、「登場人物の行動と自分たちの生活」を重ねていきます。そして、日常生活の場面でさらに学習を深めて行く予定です。また、他の学年も、発達段階と学級課題に合った学習を進めているところです。

GTを活用しています！

本校では、GT(ゲストティーチャー)を積極的に活用しています。GTとは、指導者として特別に学校に招いた一般の方のことで、地域におられる様々な知識や経験を持つ方を招いています。専門家が語る言葉は、「生きた」「本物の」体験や情報として子どもたちに受け止められます。

11月13日(水)には、嘉島町教育委員会の樋口さんがGTとして来校され、4年生に「嘉島町の治水」についてお話をされました。嘉島町は、「以前は度々洪水が起こって



GT樋口さん

いたこと」「多くの人の願いや努力によって河川改修等の対策が行われたこと」等の話を聞き、子どもたちは驚くとともに、先人の行動に感謝していました。今後は県の防災士の方をお招きする予定です。

創立150周年「記念誌」が完成！

実行委員会によって作成されていました「記念誌」が完成し、学校に届きました。今後、区長さん等地域の組織のご協力により、配付されます。

在校生にもいただけるそうです。記念誌は「1家庭1冊」、別に作成されたクリアファイルは「1人2枚(2種類)」を12月以降に配付します。これらは、嘉島西小校区の方々の「心の結集」によるものです。ぜひ、記念誌を手にとっていただき、「この地域への思い」を感じていただければ幸いです。



1874→2024

嘉島町立嘉島西小学校
創立150周年記念誌

